

学生のアクティビティ

「秋は短し 弾けよ乙女 熱きお茶の 冷めぬ間に - The 65th Anniversary -」
 11月8日(土)、9日(日)に開催される徽音祭(きいんさい)。
 徽音祭に込められた熱い想いを実行委員の皆さんに聞いてきました。

きかせて

徽音祭実行委員

- Q① : どのような仕事を担当していますか? 意気込みは?
 Q② : 今回のテーマに入れた思いとは?
 Q③ : 徽音祭に来た方へ一言。

委員長

備本 梨加



- ① 徽音祭全体の責任者を担っています。委員長として外部の方との交渉や広報にも精力的に取り組んでいます。また、なるべく近い委員長でありたいと思い、夏休みにはバーベキューを開催しました。仲間がどんなことをしているのか、自分がどんなアプローチができるかを常に考え、実行委員みんなで徽音祭を盛り上げていきたいと思っています。
- ② 皆様のお耳になじみのあるフレーズを、わたしたちらしくアレンジしました。一年に一度のお祭りを、自分らしく弾けよう! 楽しもう! というメッセージをこめて、一言一言みんなて練りながら今回のテーマを決めました。また、The 65th Anniversary をメインテーマに加えることにより、皆様から親しまれてきた徽音祭の65周年を祝うとともに、これからの徽音祭への架け橋になりたいという思いを表しています。
- ③ 皆さんに楽しんでいただける企画を数えきれないほどたくさん用意いたしました。そのひとつひとつに、皆さんに楽しんでいただきたいという思いが込められています。看板一つをとってもたくさんの時間と工夫をかけて作成しました。ぜひ徽音祭を丸ごと楽しんでください!!

副委員長

小森 梨恵



- ① 副委員長は2名おり、私は緊急対応と当日のシフト作成を担当しています。当日に起こるかもしれない様々な出来事に備え、準備を行っています。当日裏方の担当になった1年生も楽しんで参加できるような取り組みを考えています。
- ② 皆さんに親近感を持っていただけるようなキャッチフレーズにしたいと思いました。実行委員や参加団体のメンバーはもちろんのこと、当日は参加できないお茶大生にも何らかの形でかかわってもらい、みんなではじけたいと思っています。
- ③ 秋は短く、乙女たちの個性も弾けているのでぜひ素敵な二日間をお過ごしください!!

渉外部
局長

佐藤 芽衣



- ① WEB、編集、広告協賛、物品協賛、広報、装飾の6つからなる渉外部局を統括しています。もっと多くの方に徽音祭を知ってもらいたいと思い、今年から個人協賛を始めました。また、ミラーやパンフレットの袋も65周年仕様としました。
- ② お茶大に関わるフレーズをいれたいと思い、「熱きお茶の」をいれました。今年初めての取り組みとしてテーマカラーを決めました。今年のテーマカラーは「朱色」です。ホームページも朱色一色になっているのでぜひご覧ください。
- ③ 装飾、パンフレット、景品などそのすべてに私たちの1年間が詰まっています。ぜひ一つ一つを細かく見て、そのすべてを楽しんでください!!

委員長・渉外部局長とのエピソード

時はさかのぼり、備本委員長と佐藤渉外部局長が1年生だったときのこと。当日のグランドフィナーレの達成感に感極まった備本さんが冗談まじりに「委員長やろうかな」といったところ、それを信じた佐藤さんが「それなら私も続ける」と決意し、備本さんもその想いに応えるため宣言通り委員長になったそうです。かけがえのない友人が得られることも微音祭の魅力なのですね。

ランキング

現在 SNSによる学園祭対抗応援合戦に参加中です！ 応援よろしくお願いたします!!!

SNS 応援団コンテスト 微音祭 検索

はっぴの写真

ピンク地に「茶」の一文字が目立つ、微音祭実行委員の法被です！ この法被に憧れて委員になる人も多いのだとか…。当日は、この法被を見かけたらお気軽にお声がけください。

かがみの写真

法被をモチーフにした、第65回微音祭特製ミラーです！ ここでしか買えない、特別なグッズをお見逃しなく。ポケットサイズでどこでも微音祭気分が味わえます。

テーマカラー

装飾今年の微音祭テーマカラーは、「朱色」です。テーマに沿った和とポップの融合した明るく楽しく、華やかながら統一感のある、お茶大らしい装飾です。正門・階段装飾や立て看板など、委員一同頑張って製作いたしました！ ぜひご覧ください。

水コン

9日(日) 13:30 ~ 16:00 お茶の水女子大学内特設ステージにて

水コンとは「お茶大生が憧れるお茶大生NO.1」を決める微音祭の一大イベントです。見た目も中身も素敵なお茶大生5名が登場！ 審査員と来場者の方々の投票によりグランプリ、準グランプリを決めます。5名の個性あふれる自己PRにも注目です！

また今年は微音祭65周年ということで、昨年のミスインターナショナル日本代表 高橋有紀子さんに特別審査員をつとめていただきます！

65周年にぴったりの華やかなステージをお楽しみください。

会計

橘 美沙



- ① 全体の会計を管理しています。他大学は会計部があって人数も多くいますが、お茶大では1人で担当しています。昨年までは繰越金が作れなかったため、今年はこの微音祭がこれからもずっと続いていけるように節約を重ね、次年度以降につなげる資金作りを頑張りたいと思っています。
- ② 1、2年生の時に企画担当として関わりました。その時に、ゼミ発表などの盛り上がりを見て、学内の団体の頑張りがあつたらもつと良い微音祭になると思い、もつと良いものを作りたいと強く思いました。お茶大のことをまだよく知らない方にもお茶大の魅力をもつと知ってほしいという熱い想いを込めました。
- ③ 最高のパフォーマンスができるように今日まで一人ひとり頑張ってきました。お茶大生の新しい魅力を見つけてもらえたらうれしいです!!

企画

島村 彩香



- ① 微音祭で開催するイベントの企画・運営を担当しています。昨年よりもいいものにすべく、日夜会議を重ねています。昨年は1年生だったので先輩の指示に従うだけでしたが、今年は仕事を指示する立場になり、仕事を全体で考えるようになりました。
- ② 「秋は短し、弾けよ乙女」微音祭の準備は一年をかけて行いますが、お祭りは2日間だけの短い間です。その2日間に今までのすべてをぶつけよう!! という想いを込めました。
- ③ この日のためにイベントの企画を磨いてきました。全部の企画をぜひ楽しんでもらいたいです!!

編集

興梠 侑



- ① 来場者の方にお渡しするパンフレットの作成を担当しています。忙しい各担当者に締切を守ってもらえるように急かすのはなかなか難しいですが、初めてお越しになる方や、お茶大のことを知らない方にお茶大の魅力が伝わるように一生懸命取り組んでいます。
- ② お茶大生のイメージは「勉強」「閉じこもり」など消極的なものだと思います。お茶大生の明るく、活発で行動力のある一面も皆さんに知ってもらいたく、「弾けよ乙女」で表現しました。
- ③ この二日間のために、お茶大生一丸となって準備してきました。ぜひすみずみまで残すところなく微音祭をお楽しみください!!